

2021年11月18日



プレスリリース



第10回「ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金」 2021年度助成先決定について

福島銀行（取締役社長 加藤容啓）は、「ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金」の2021年度助成先として5団体を選出し、各団体へ10万円、計50万円を贈呈いたします。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、当助成金の贈呈式・活動報告会は開催中止といたしました。

1. 助成先について

2021年11月2日に選考委員会を開催し、厳正なる審査の結果、2021年度は次の5団体へ各10万円、計50万円を贈呈いたします。

団体名	事業名・事業内容
NPO 法人子育て支援 コミュニティ ブチママン 理事長 佐藤 広美 (郡山市)	<事業名> 発達に不安のある幼児に対する音楽を取り入れた療育事業 <事業内容> リトミックにより音楽と触れ合いながら基本的な音楽能力を伸ばすとともに、様々な面から子どもの潜在的な基礎能力の発達を促す。
NPO 法人わくわく 代表理事 渡辺 啓二 (西郷村)	<事業名> 平日わくわく子ども食堂 <事業内容> 月1回休日に実施していた子ども食堂を、週1回平日の開催にすることにより、子どもたちを多角的に支援する。
NPO 法人ビーンズふくしま 理事長 若月 ちよ (福島市)	<事業名> 子ども食堂よしいだキッチン <事業内容> 新型コロナウイルス感染症により人と人とのつながりが失われている現代において、子どもや保護者に寄り添いながら「つながることのできる」地域の居場所を創出する。
NPO 法人こども緊急 サポートふくしま 理事長 佐藤 由紀子 (福島市)	<事業名> 親子の心の架け橋、信頼関係をつくるコミュニケーションスキルを実践的に学ぶ研修会 <事業内容> 子育てについて相談できる場として、親子いくじ広場「わっはっは」を立ち上げ、定期的を開催する。
傾聴ボランティアさくら 代表 熱海 紀子 (福島市)	<事業名> オンラインによる傾聴ボランティアのできる人材の育成 <事業内容> 単身高齢世帯におけるコミュニケーションの手段としての傾聴ボランティアをオンラインで行えるよう、傾聴ボランティア人材育成講座を複数回実施する。

2. 助成金贈呈式・活動報告会の開催について

例年「ふくしま市民活動フェスティバル」内にて、贈呈式および活動報告会を同時開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止といたしました。

3. 「ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金」の概要について

2012年に当行創業90周年記念事業のひとつとして創設した助成制度で、ふくしまNPOネットワークセンター様との協働により運営している事業です。

福島県内において、住民が主体となって地域に役立つ継続的・自発的な活動、特に「高齢者を守る活動」、「子どもの教育を支える活動」を行う団体を助成し、あたたかい地域社会の実現に貢献することを目的としております。

今回で10回目の助成となり、助成先総数は43先、助成金総額は430万円となりました。

以 上